

各位

デンカ株式会社

ノロウイルスワクチンなどの研究開発を加速
～ドイツでの研究開発拠点用地の取得ならびに欧州での第 I 相臨床試験を申請～



新研究開発施設のイメージ

デンカ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：山本 学、以下「デンカ」）のグループ会社である Icon Genetics GmbH（以下「アイコン社」）は、ヘルスケア事業強化の一環として、新施設建設のための用地取得に関し、ドイツ ザクセン＝アンハルト州ハレ市と 2020 年 3 月 11 日付（現地時間）で契約を締結しました。

現在、デンカグループではアイコン社を中心に同社の技術プラットフォーム「magnICON®（マグニコン）」を用いてノロウイルスワクチンや検査試薬に使われる原料等の研究開発を進めており、ノロウイルスワクチンについては欧州での第 I 相臨床試験の治験届を 2 月に提出いたしました。これらの研究開発の進展に伴い、施設の増強が必要なことから、アイコン社近傍のハレ市 Weinberg Campus（ヴァインウェルグ キャンパス）技術団地に約 5 万㎡の用地を取得し、研究開発、製造等の中核拠点となる施設を建設いたします。

デンカグループは経営計画「Denka Value-Up」においてヘルスケア事業を重点 3 分野のひとつと位置づけ経営資源の集中を図っております。本投資によりアイコン社の新規事業・製品開発を加速させ、感染力が強く、有効な予防法や治療方法が確立されていないノロウイルス感染症のワクチン早期実用化など社会課題の解決を目指してまいります。

※magnICON は、アイコン社の登録商標です。

【アイコン社の概要】

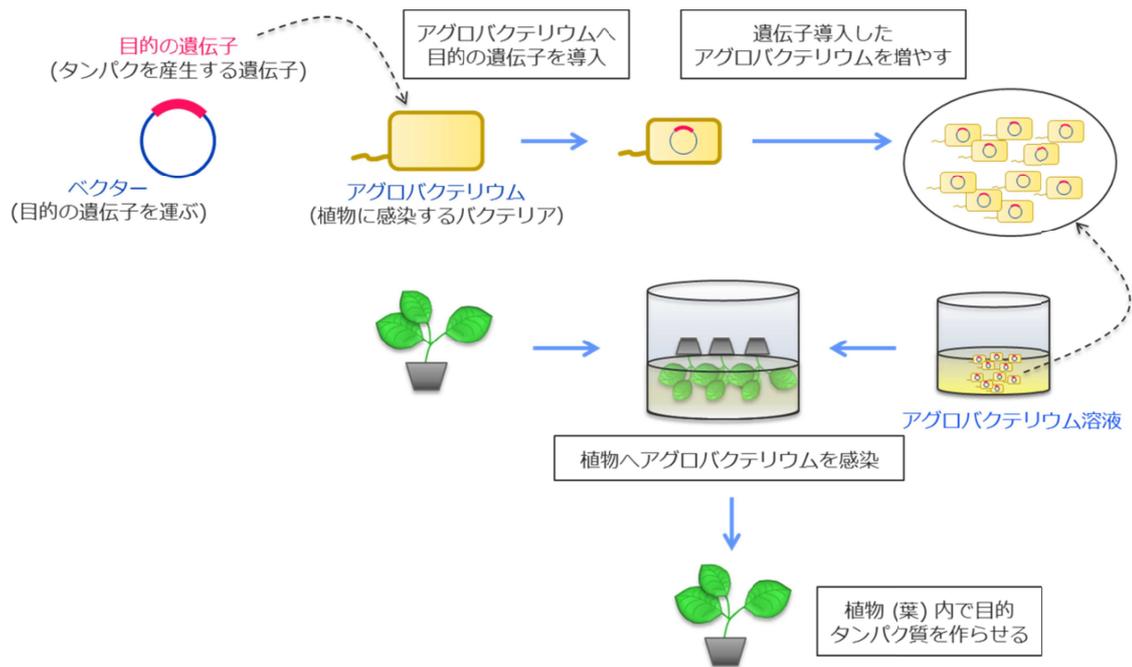
(1) 名 称	Icon Genetics GmbH
(2) 所 在 地	ドイツ ザクセン＝アンハルト州ハレ市
(3) 代表者の役職・氏名	CEO 蛭田和幸
(4) 事 業 内 容	バイオ医薬品の研究開発、研究受託、サービスの提供
(5) 資 本 金	25 千ユーロ
(6) 設 立 年	1999 年
(7) 株 主 構 成	デンカ (株) 100%

【magnICON®について】

magnICON®は植物を利用した遺伝子組換え技術の一つです。

目的の遺伝子を運ぶ役割のベクター（※）に、タンパクを産生する遺伝子を挿入し、アグロバクテリウム（植物に感染するバクテリア）に導入します。このアグロバクテリウムを培養して増殖させ、栽培した植物をアグロバクテリウム溶液に浸漬・感染させた後、栽培して目的のタンパク質を産生します。magnICON®では、タンパクを産生する遺伝子をベクターに取り入れることでタンパク質の産生能力を向上しています。

※ ベクター：発現したい目的タンパク質の遺伝子を宿主細胞に運ぶことができる入れ物のこと



以 上

【報道関係者からのお問い合わせ先】

デンカ株式会社 CSR・広報室

電話: 03-5290-5511